

■川口市美術館のめざす姿（案）

1. 川口市のめざす姿

[第 5 次川口市総合計画]

めざす姿Ⅱ
子どもから大人まで“個々が輝くまち”

- ・知・徳・体の調和のとれた人間形成や、しなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる教育都市
- ・市民が自己実現をめざすための支援を行い、お互いが尊重・理解し合いながら一人ひとりの個性や魅力を伸ばせるまち

めざす姿Ⅲ
産業や歴史を大切に
“地域の魅力と誇りを育むまち”

- ・企業の経営基盤強化や技術力の伝承
- ・市産品の販売促進に力を注ぐなど、地域経済の基盤づくり
- ・歴史的資源など、まちの魅力を広く発信して多くの交流を創出

2. 市民ニーズ

① 美術館の役割・ターゲット

- ・美術に対する市民の興味・関心の向上
- ・市民の創造力の醸成
- ・川口の次代を担うひとづくり
- ・市民の美術活動の活性化
- ・市民の交流機会の創出
- ・川口市ならではの魅力の発信

② テーマ・ジャンル

- ・絵画や彫刻、写真、アニメや映画などの映像メディア表現
- ・伝統産業を含む歴史や文化
- ・川口ゆかりの作家
- ・障害者アートやアジアの美術など、現在の川口の特性を活かした分野

③ 事業活動

- ・川口ゆかりの作品等の収集・保存
- ・優れた作品の展示公開
- ・子どもの美術体験や、美術館活動への参加
- ・若手作家の発掘や創作支援
- ・市民のための創作や学びの機会
- ・アーティストや市民の交流創出
- ・情報発信
- ・地域との連携事業
- ・川口ならではの「ものづくり」を伝える

④ 施設機能や立地環境

- ・高度な鑑賞体験や創作体験に必要な施設機能
- ・利便性が高い立地
- ・来館の動機付けとなる施設整備
- ・バリアフリーの導入

3. 川口市がめざす文化芸術の姿

アトリアと川口市美術館の 2 施設体制により、これまでアトリアが展開してきた取り組みを継続・発展するとともに、市民の創造力を育み、川口市の新たな魅力の創出をめざす。

アトリア

＜市民とアートの出会いの場＞

誰もが気軽にアートと触れあえる、アートへの入口

- ・市民による美術活動の発表
- ・アートに親しむワークショップ
- ・大型商業施設やアートパーク（並木元町公園）との連携イベント
- ・若手作家を支援する企画 等

連携・協力

川口市美術館

＜川口市の文化創造拠点＞

アートを通して、市民の創造力を育み、川口ならではの新たな文化を創造・発信する

- ・優れた作品の展示・公開
- ・専門的技術を学ぶ機会の提供
- ・市民やアーティスト等による共同制作 等

4. 川口市美術館のめざす姿（案）

(1) 川口市美術館のコンセプト

市民の創造力や誇りを育む、
「川口的美」の創造・発信拠点

川口ゆかりの作品を通して「川口的美」の歴史を紡ぎ上げ、地域への愛着や誇りを醸成する。

さらに、市民・アーティスト・匠*をつなぎ、川口の歴史や文化とともに受け継がれる精神性に基づく、新たな「川口的美」を創造・発信する拠点をめざす。

※匠：地場産業に関わる優れた技術を有する人々

(2) 川口市美術館の使命

市民が川口の文化に親しむ

川口で育まれた文化に親しむ機会を提供し、地域への愛着を醸成する。

市民の創造力を育む

「観る」「学ぶ」「創造する」体験を通して市民の創造力を醸成し、川口市の未来を担う人材を育成する。

川口ならではの新たな文化を創造・発信する

ものづくりのまちとして、アートの視点を通して新たな文化を創造し、市内・市外に向けて発信する。

(3) 事業の柱

親しむ

- ・川口ゆかりの作品の常設展示
- ・国内外の多様な作品など、感性を刺激する多彩な企画展示
- ・川口ゆかりの作品の収集・保存や調査・研究

＜川口ゆかりの作品＞

本市にゆかりのある作家の作品や、市民等により寄託・寄贈された日本近代絵画、「ものづくり」の精神性を伝える美術工芸品等のこと。

育む

- ・アーティストなどによる実技講座
- ・「創造の現場」を身近に感じる公開制作
- ・誰もが気軽に参加できる創作体験

創造・
発信する

- ・市民やアーティスト、匠などとの連携による共同制作やアートイベントの開催

(4) 展開する事業活動

1. 親しむ事業

①基本的な考え方

- 川口ゆかりの作品や国内外の多様な作品の鑑賞を通して、市民の感性を刺激する機会を提供する。
- 川口にゆかりの深い作品の収集・保存や、調査・研究により、川口ならではの文化の掘り起こしと、作品の文化的・芸術的価値の再評価を行い、市内外に広く伝える。

②事業活動

a. 収集・保存

- ・川口ゆかりの作品の収集と、適切な環境での保存管理

【必要となる施設機能】

収蔵庫、収蔵庫前室、トラックヤード、搬入口 等

b. 調査・研究

- ・川口ゆかりの作家や作品に関する調査・研究
- ・川口の「ものづくり」をアートの視点から捉え直す調査・研究
- ・作品に親しみやすい展示手法の研究・開発

【必要となる施設機能】

調査研究室、書庫 等

c. 展示・公開

- ・川口ゆかりの作品にいつでも親しめる常設展示
- ・川口ゆかりの作品の企画展示
- ・国内外の優れた作品を紹介する企画展示
- ・川口の「ものづくり」をアートの視点から捉え直す企画展示
- ・作品への理解を深める展示解説

【必要となる施設機能】

常設展示室、企画展示室、一時保管庫、展示準備室、備品倉庫 等

2. 育む事業

①基本的な考え方

- 「川口の美」を学ぶ機会を通して、市民の興味・関心を高める。
- アートや「ものづくり」に関わる創作体験の機会を提供する。
- 川口ならではの新たな文化創造に寄与する、専門人材を育成する。

②事業活動

a. 教育普及

- ・展示・公開している作品への理解を深める美術講座（講演会、講座、鑑賞教室 等）
- ・市民の創作活動への支援（創作体験、ワークショップ 等）
- ・創作工程を見学できる機会（公開講座、アーティスト・イン・レジデンス 等）
- ・専門的技術を学ぶ機会（実技講座、技術研修 等）
- ・アートや「ものづくり」を活性化する人材育成（ボランティア、アートコミュニケーター 等）

【必要となる施設機能】

講座室、公開スタジオ、ボランティア室、アート・ライブラリー 等

3. 創造・発信する事業

①基本的な考え方

- 市民やアーティスト、匠などの交流・連携により、川口発の新たな文化創造をめざす。
- 川口の新たな魅力として、市内の多様なアート活動を、市内外に効果的に発信する。

②事業活動

a. 創造支援

- ・市民とアーティストなどが交流・連携する機会（共同制作、アートイベント 等）
- ・アーティストや多様な分野の専門家の交流・連携による創作活動（共同制作 等）

【必要となる施設機能】

オープン・ラボ（創作工房） 等

b. 情報発信

- ・誰もが気軽に立ち寄り、アートに関する情報に触れる場（ライブラリー機能を備えたカフェ 等）
- ・市内のアート活動を広く発信（ホームページ、SNS 等）

【必要となる施設機能】

ミュージアムカフェ、情報提供カウンター、デジタルアーカイブ 等